

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第4区分

【発行日】平成23年7月7日(2011.7.7)

【公開番号】特開2011-70766(P2011-70766A)

【公開日】平成23年4月7日(2011.4.7)

【年通号数】公開・登録公報2011-014

【出願番号】特願2010-265583(P2010-265583)

【国際特許分類】

G 11 B 20/14 (2006.01)

G 11 B 7/007 (2006.01)

G 11 B 7/004 (2006.01)

【F I】

G 11 B 20/14 3 5 1 Z

G 11 B 7/007

G 11 B 7/004 Z

【手続補正書】

【提出日】平成23年5月24日(2011.5.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】記憶媒体、再生方法、再生装置、記録方法及び記録装置

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は光ディスク等の記憶媒体、その再生方法、その再生装置、その記録方法及びその記録装置に関する。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の層と第2の層とを具備し、

前記第1の層は、システムリードインエリアとデータリードインエリアと第1のデータエリアとを有し、

前記システムリードインエリアの外側に前記データリードインエリアが配置され、

前記データリードインエリアの外側に前記第1のデータエリアが配置され、

前記システムリードインエリアのトラックピッチが前記データリードインエリアのトラックピッチよりも大きく、

前記第2の層は、システムリードアウトエリアとデータリードアウトエリアと第2のデータエリアとを有し、

前記第2のデータエリアの内側に前記データリードアウトエリアが配置され、

前記データリードアウトエリアの内側に前記システムリードアウトエリアが配置され、前記システムリードアウトエリアのトラックピッチが前記データリードアウトエリアのトラックピッチよりも大きく、

前記システムリードインエリアのトラックピッチが前記システムリードアウトエリアのトラックピッチと等しいことを特徴とする記憶媒体。

【請求項 2】

第1の層と第2の層とを具備し、

前記第1の層は、システムリードインエリアとデータリードインエリアと第1のデータエリアとを有し、前記システムリードインエリアの外側に前記データリードインエリアが配置され、前記データリードインエリアの外側に前記第1のデータエリアが配置され、前記システムリードインエリアのトラックピッチが前記データリードインエリアのトラックピッチよりも大きく、

前記第2の層は、システムリードアウトエリアとデータリードアウトエリアと第2のデータエリアとを有し、前記第2のデータエリアの内側に前記データリードアウトエリアが配置され、前記データリードアウトエリアの内側に前記システムリードアウトエリアが配置され、前記システムリードアウトエリアのトラックピッチが前記データリードアウトエリアのトラックピッチよりも大きく、

前記システムリードインエリアのトラックピッチが前記システムリードアウトエリアのトラックピッチと等しい前記記憶媒体からデータを再生する再生方法において、

前記第1のデータエリアあるいは前記第2のデータエリアから前記データを再生することを特徴とする再生方法。

【請求項 3】

第1の層と第2の層とを具備し、

前記第1の層は、システムリードインエリアとデータリードインエリアと第1のデータエリアとを有し、前記システムリードインエリアの外側に前記データリードインエリアが配置され、前記データリードインエリアの外側に前記第1のデータエリアが配置され、前記システムリードインエリアのトラックピッチが前記データリードインエリアのトラックピッチよりも大きく、

前記第2の層は、システムリードアウトエリアとデータリードアウトエリアと第2のデータエリアとを有し、前記第2のデータエリアの内側に前記データリードアウトエリアが配置され、前記データリードアウトエリアの内側に前記システムリードアウトエリアが配置され、前記システムリードアウトエリアのトラックピッチが前記データリードアウトエリアのトラックピッチよりも大きく、

前記システムリードインエリアのトラックピッチが前記システムリードアウトエリアのトラックピッチと等しい前記記憶媒体からデータを再生する再生装置において、

前記第1のデータエリアあるいは前記第2のデータエリアから前記データを再生する手段を具備することを特徴とする再生装置。

【請求項 4】

第1の層と第2の層とを具備し、

前記第1の層は、システムリードインエリアとデータリードインエリアと第1のデータエリアとを有し、前記システムリードインエリアの外側に前記データリードインエリアが配置され、前記データリードインエリアの外側に前記第1のデータエリアが配置され、前記システムリードインエリアのトラックピッチが前記データリードインエリアのトラックピッチよりも大きく、

前記第2の層は、システムリードアウトエリアとデータリードアウトエリアと第2のデータエリアとを有し、前記第2のデータエリアの内側に前記データリードアウトエリアが配置され、前記データリードアウトエリアの内側に前記システムリードアウトエリアが配置され、前記システムリードアウトエリアのトラックピッチが前記データリードアウトエリアのトラックピッチよりも大きく、

前記システムリードインエリアのトラックピッチが前記システムリードアウトエリアの

トラックピッチと等しい前記記憶媒体にデータを記録する記録方法において、
前記第1のデータエリアあるいは前記第2のデータエリアに前記データを記録すること
を特徴とする記録方法。

【請求項5】

第1の層と第2の層とを具備し、

前記第1の層は、システムリードインエリアとデータリードインエリアと第1のデータ
エリアとを有し、前記システムリードインエリアの外側に前記データリードインエリアが
配置され、前記データリードインエリアの外側に前記第1のデータエリアが配置され、前
記システムリードインエリアのトラックピッチが前記データリードインエリアのトラック
ピッチよりも大きく、

前記第2の層は、システムリードアウトエリアとデータリードアウトエリアと第2のデータ
エリアとを有し、前記第2のデータエリアの内側に前記データリードアウトエリアが
配置され、前記データリードアウトエリアの内側に前記システムリードアウトエリアが配
置され、前記システムリードアウトエリアのトラックピッチが前記データリードアウトエ
リアのトラックピッチよりも大きく、

前記システムリードインエリアのトラックピッチが前記システムリードアウトエリアの
トラックピッチと等しい前記記憶媒体にデータを記録する情報記録装置において、

前記第1のデータエリアあるいは前記第2のデータエリアに前記データを記録する手段
を具備することを特徴とする情報記録装置。